

報道関係者各位

2016年(平成28年)10月6日

## 第16回 ファンケル クラシック 4,866,700 円を4団体に寄付

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役社長執行役員:宮島和美)は、公益社団法人 日本プロゴルフ協会(=PGA、所在地:東京都港区、会長:倉本昌弘)主管競技、PGAシニアツアー「ファンケルクラシック 2016」を、2016年8月19~21日の3日間、静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部にて開催し、2010年以來7年連続で20,000人を超える20,877人のギャラリーの皆さまにご来場いただきました。

当社では、同大会を社会貢献活動のひとつと捉え、ギャラリーの皆さまからの募金やプロ愛用品のオークションなど、積極的なチャリティ活動を実施しております。

今年もチャリティ活動における皆さまからのご協力に加え、昨年に続き大会2連覇を果たし、AOKIグランドシニア特別賞も獲得した室田淳プロより、獲得賞金の一部もご寄付いただき、総額4,866,700円を『ファンケルクラシック基金』<sup>※</sup>を通じて「日本赤十字社(熊本地震災害義援金)」・「静岡県裾野市」・「社会福祉法人 訪問の家」・「国連WFP」の4団体へ全額寄付いたしました。ご協力いただいた皆さまへの御礼とともに、ご報告申し上げます。

### ※『ファンケル クラシック基金』とは

当社は、「シニアの元気が日本の元気!!」をスローガンに、静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部で、2001年よりPGAシニアツアー「ファンケルクラシック」を開催しております。

同大会では、第1回大会より収益金の一部を大会開催地である裾野市などへ寄付してまいりましたが、社会・地域の皆さまへの貢献活動をさらに充実させるため、2007年に『ファンケルクラシック基金』を設立いたしました。

同基金は、「地域とのつながり」「ハンディキャップを持つ方々との交流」を柱とし、運営委員会の協議により、寄付先を選定しています。2015年には、長年の寄付活動に対して静岡県裾野市長より有功善行賞をいただきました。

当社は、今後も『ファンケルクラシック基金』のほか、さまざまな形で社会貢献活動を続けてまいります。



ファンケル クラシック会場での募金活動の様子

## 【『ファンケル クラシック基金』運営委員】

高橋勝成氏(プロゴルファー)

二宮清純氏(評論家・スポーツジャーナリスト)

池森賢二(株式会社ファンケル 代表取締役 会長・ファンケル クラシック大会会長)

## 【2016 年度寄付先】

	寄付先	寄付金額(円)
日本赤十字社 (熊本地震 災害義援金)	ファンケルグループでは、先般発生した熊本地震において、被災された方々の救援ならびに被災地の復旧にお役立ていただくため、本年 6 月に義援金および支援物資を提供しました。「ファンケル クラシック基金」においても、日本赤十字社を通じて、義援金を寄付することで、被災された方々を支援していきたいと考えております。	2,433,350
静岡県裾野市	「ファンケル クラシック」の会場である裾野カンツリー倶楽部は、静岡県裾野市にあります。大会会場の地元で有形無形のご支援をいただき、当社が毎年非常にお世話になっている自治体です。	811,117
社会福祉法人 訪問の家	「重い障がいがあっても、たくさんの人と関わり青年期を豊かに暮らしてほしい」という想いから、障がいのある方の家族と日浦美智江前理事長により 1985 年に設立された社会福祉法人です。 重度・重複障がい者通所施設「朋(とも)」の開設以来、現在は 27 の関連施設で活動を展開しています。	811,117
国連 WFP	国連 WFP は、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連の食糧支援機関です。自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養失調の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に食糧支援を行っています。	811,116
	合計	4,866,700

## 本件に関するお問い合わせ先:

株式会社ファンケル 社長室 広報グループ  
TEL 045-226-1230 FAX 045-226-1202